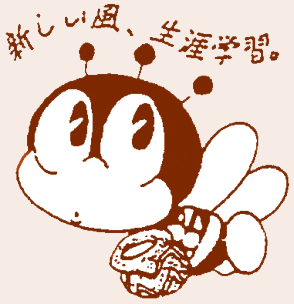

デザイン：石ノ森　章太郎
生涯学習のマスコット“マナビィ”

NO.232

『自分に責任を持つこと。』金田忠利さんに「生活信条は？」と尋ねたとき、即返ってきた言葉でした。人懐っこい笑顔の金田さんは、97歳。車の運転・畑仕事・家事全般なんでもこなす、一人暮らしのスーパーおじいちゃん。今回は金田さんに、これまでを振り返っていただきながら、お話を伺いました。

多忙な日々が生き甲斐

八海自治会　**金田　忠利**

昭和9年の徴兵検査も終わり、心機一転、郷里を離れ防府市の某企業に就職し、12年当地で結婚しました。と同時に日中戦争が勃発、多くの同僚が召集され、自分にも何時令状が来るか解らない時期でした。翌年13年長男が生まれ、父母の要望で郷里に帰り、下松の日立製作所に入社、自宅から通勤することになりました。ところが、14年6月遂に召集され広島の部隊に入隊、宇品港より現在の中国の青島に上陸、各地に転戦しました。16年に召集解除となり帰国しました。当時は軍閥の独裁政権の手に依り、遂に12月8日米英に対し宣戦布告、前途多難の様相を呈するようになりました。

私も19年8月二度目の召集に依り、今度こそ生還は期し難い思いでした。ところが、日立製作所での技術が買われ、技術兵として福岡大刀洗航空廠に配属。戦闘で破損した航空機の修復作業に従事しました。新たに防府に分廠ができ、そこに転属され、遂に終戦を迎える事となり、内地勤務の為に生きることができました。

その後は日立製作所に復帰して、昭和45年7月、三十有余年勤め定年満期を迎えました。二男三女の子どもたちもそれぞれ家庭を持ち、孫も15人、私たち夫婦も金婚式を迎えました。これからは、妻と二人で余生を送る筈でしたが、その矢先、平成3年4月19日、妻が帰らぬ人となり、葬儀が終わり子ども達が帰った後、本当の一人ぼっちになり一時途方に暮れ、妻の後を追う気持ちにまでなりましたが、「そうだ！これからは妻のぶんまで頑張るのだ。」と決心しました。

丁度その年、町の健康診断の結果、異常が認められ病院で診察を受けるよう指示があり受診したところ、胃潰瘍がみつかり胃を三分の二切除しました。退院の際主治医から「胃が三分の一になっているのだから、一日に何回にも分けて食事を採るように。」と説明がありました。それは一人暮らしでは、とても出来ないことです。それが原因か否か、数年後腸閉塞の切開手術を二度も行い、現在も4週間毎に定期検診を受けており、決して健康体とは思っていません。それなのに、今まで長生きが出来たことが我ながら不思議です。それに、平成20年5月千葉県に住んでいた長男が急逝しました。生存していれば、今頃は当方に帰り、自分も多少楽になっているのだがと、思えば残念で仕方ありません。

「長命の秘訣はなんですか？」とよく聞かれますが、前に述べたように決して健康体ではありません。自分にも解かりません。一人暮らしの故で、何彼と自分でしなければ頼るものもなく、家事一切・農作業・買い物等、毎日多忙な日々を過ごしているのが原因かもしれません。現在でも自動車の運転、耕耘機の操作等も行っており私にとっては、手となり足となっています。自動車の免許更新が、6月～8月に実施されるのですが、果たして更新出来るか否か最大の難関です。現在97歳6ヶ月、曾孫も本年で18人目となり、柳井に嫁いでいる二女が日曜日毎に、慰労に訪れるのが楽しみです。漢字検定の勉強や読書、まさに晴耕雨読で頑張っています。どうか皆さま方、暖かいお力添えを心よりお願い致します。

●田布施の文化財●

田布施の文化財を隔月で紹介します。

⑬ 小行司のギフチョウ

平成 13 年田布施町指定文化財（天然記念物）
（小行司）

ギフチョウは、ソメイヨシノが咲く時期に羽化し、その美しい姿から「春の女神」とも呼ばれ、レッドデータブックでは絶滅危惧種に区分されています。幼虫期にはカンアオイ類を食草にし、数回脱皮を繰り返してサナギになって越冬、そして早春に羽化します。小行司地区にはサンヨウアオイが多く自生していることと、里山の環境が現在も良好に維持されてきたので生息することができました。毎年、４月上旬から下旬にかけてギフチョウの姿を見ることができます。田布施町の天然記念物に指定され手厚く保護されていますが、その数は決して多くはありません。地元の有志の方々により実態調査と保護活動が続けられています。本州西南限域、小行司に生息する「春の女神」と末永く共存していきたいものです。

○**問合せ先**　社会教育課 ☎５２-５８１３

第 140 回

サークルスケッチ

田布施町柔道スポーツ少年団

田布施中学校武道場

田布施町柔道スポーツ少年団は、昭和51年に設立され、今年で36年目を迎えました。これまで多くの先輩方が稽古に励み、元気に卒団していきました。

現在、町内外の小学生が柔道を通じて、協調性や礼儀、忍耐力を養い、心身の鍛錬、体力向上に努め、元気に稽古しています。活動としては、個人戦、団体戦で近隣の各種大会を中心に出場しています。そのほか柔道以外にも、サマーキャンプ、懇親会等の楽しいイベントを行い、団員及び育成会の親睦を図っています。

田布施町柔道では、随時団員を募集しています。幼児(年長)～小学6年生までで、男女を問わず柔道に興味のある方、体力づくり、礼儀作法を身に付けたいと思っている方は、田布施中学校武道場で稽古をしていますので、気軽に見学に来てください。団員一同お待ちしています。

これからも、皆さんのご支援と熱い応援をよろしくお願いします。

■日　時
毎週月・水・金曜日
午後7時～9時
※月曜日は自由練習
※幼児、小学1年生は午後8時30分まで

■場　所
田布施中学校武道場

■連絡先
代表者　田中和彦
☎52-3345